

豪雨の爪あと

説明 上、新田地区の水災現場(田流失30アール埋没900アール)中、東五箇橋の流失現場附近 下、市内神明附近の浸水



買収農地の対価請求 農地法、および旧旧作農用設備(農地改革)の規定により、政府に買収された農地の対価(代金)が、未支払の準備(代金)局の供託課に供託されておられます。

Table with 2 columns: Item and Amount. Includes '8月の人口のうごき' (August population movement) and '農務関係' (Agriculture related).

Table with 2 columns: Item and Amount. Includes '農務関係' (Agriculture related) and '山林関係' (Forest related).

広報各課めぐり 税務課の巻② (問) 電源開発で市内に幾つも発電所が出来ましたので、市の償却資産税が大きく増加する... (答) そうです。今年はそのままです。

買収農地の対価請求 (問) 農地法、および旧旧作農用設備(農地改革)の規定により、政府に買収された農地の対価(代金)が、未支払の準備(代金)局の供託課に供託されておられます。

買収農地の対価請求 (問) 農地法、および旧旧作農用設備(農地改革)の規定により、政府に買収された農地の対価(代金)が、未支払の準備(代金)局の供託課に供託されておられます。

野大政市

発行 福井県大野市役所 編集 総務課広報係 印刷 松浦印刷所 No. 63 昭和34年9月1日発行 (1部2円)

被害は三億五千万円におよぶ 田や畑、橋の流失など (石) 山林の崩壊及び流失三三(ケタ)円 (米) の義、木竹は...

緊急に災害対策 敷地問題は審議未了 臨時市議会 新庁舎の敷地問題を審議する臨時市議会は八月三日から二十一日まで...

自衛官志願案内 然し急を要する復旧事業はとりあえず緊急処置を講ずると共に中央、県へも強力で陳情、交渉を行います。

風見鶏 九月十五日は「としよりの日」である。各地では公民館、婦人会あたりが主になって、敬老会を開催する...

大野市金庫

九月一日から発足

各戸配布・綴って保存しよう。罹災された市民の皆様 にお見舞申上げます。災害は忘れられた頃によつてくるとか言いますが、昭和二十八年の十三号台風にもよる...

六月の定例市議会です。お金の取扱方、新しく書き替えていただいたことになつていませう。預取書は取扱所へ発行しますが、これは収入印が発行されたものと同一効力のあるもので、すなわち大切に保存しておいてください。

災害の復旧へ 相次ぐ現地調査団 自、社両党、農地局など 市では復旧費の費用で行うもの...

敷地問題は審議未了 臨時市議会 新庁舎の敷地問題を審議する臨時市議会は八月三日から二十一日まで...

自衛官志願案内 然し急を要する復旧事業はとりあえず緊急処置を講ずると共に中央、県へも強力で陳情、交渉を行います。

風見鶏 九月十五日は「としよりの日」である。各地では公民館、婦人会あたりが主になって、敬老会を開催する...



おももの市を共同で
下中野の48戸

新農村建設は農村の言葉。市内各地ではいろいろの計画をたてて研究をすすめています。今度下中野区では、青果物の計画的集出荷を行うため、農家四十八戸の共同出資で建坪百六十平方m(四十八坪)の共同集荷場を新設。このほどその店開きをした。

毎朝早く青果物をここに集荷して市にかけて販売するもので、従来各人が市内へ売込みに出ていたのを共同出荷販売しようとするもので、このため主婦たちの負担も軽くなり、労働の節約と適正な価格の維持など数々の利点があります。市農務課でもこの種の施設を行うよう計画中であり市内の青果が一室に集められて湧ましい「セー」の呼声がきかれるのも近いことでしょうか。(写真真下中野共同集荷所)

苗木のあつせん

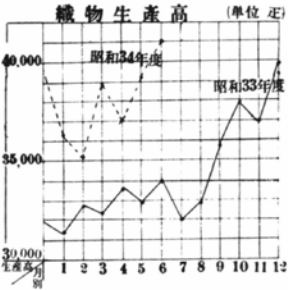
今年もまた種林の季節となりました。市では優良苗木のアップセン(鈴鹿)をいいたします。味真野、池田、石徹白などの生産苗木で、品種は杉、松、ヒノキ、キリなどで、御希望の方は九月末日までに、希望苗木と産地名、数量を林務課まで申込んで下さい。なお苗木の価格は三年生の松、杉で一木八円程度、昨年と大差ありません。

妊産婦の検診

妊婦全員と、産後三ヶ月までの産婦の方は必ず検診を受けてください。とき 九月十四、十五日(午後一時〜三時) 場所 勝山保健所大野出張所

よみがえる郷土の織物
月の売上一億三千万円

俗に云うガチャ万時代も今は夢、相次ぐ不況に全く鳴りをひそめていた郷土の産業、織物もようやく今年に織つて輸出が好転し、日増しに活況を呈してきました。生産高も昨年と比べますと、次のグラフでわかるように格段の差が出てきました。



織物のうち主なものはお人絹、合成、交織織物で、月産四万一千疋、この織物を広げると木ノ本原開拓地が全部かくれてしまっています。この八割以上が輸出され、人絹の五割が東南アジアで、中近東、アフリカへ、交織、本絹、ナイロンはアメリカカへとなつており、合成繊維の出現で織物界も大きな転換期をむかえ、かつての人絹王国も今や合成繊維に急速に切りかわられ、新しい時代の息吹が感じられるようになりま

国民年金

市報八月号で国民年金の制度のあらましをお知らせしましたが、いよいよ九月一日からその規定事務が開始されますので、手続の方法をお知らせいたします。

① 老齢福祉年金

七十歳以上の日本国民で日本国内に住所を有する者。このうち他の公的年金を受けないことのできる方は除外されます。但し、公的年金の額の全部の支給が停止されているとき

手続



功労者の表彰

社会教育法制定十周年記念式典を挙げることに、今日まで社会教育に功労のあつた次の団体ならびに個人を表彰しました。下庄青年団中保支部、青年団活動に精進され、特に公民館設立に際して率先して啓蒙と実現に努力された。田野区交友会、新しい村造りに精進された。西勝原婦人部、新生活運動を推進された。山内ます美(61)(春日三)婦人会幹事として社会教育の末端浸透に尽くされた。前田秋太郎(45)(神明中)

市の農場を訪ねて



飼料価値の高い
青刈デントコン

節子 このおぼけのような作物は、なに物ですか。これはね、デントコン(トウモロコシ)です。節子 サイロというんですか。節子 これは何に使うのんですか。節子 家畜の飼料に使うのですね。昔は、実を取って家畜に与えたのですが、最近では茎のまま家畜に与えた方が、飼料価値が高いということがわかりました。そこで、生のままの価値を失わないように、サイロに詰め込むのです。節子 サイロというんですか。節子 北海道の家畜住宅の写真をご覧になったことありませんか。家の横や畜舎の横には丸い円筒のものが立っているでしょう、あれがサイロです。八月四日に農場のデントコンを青刈しました。節子 一〇〇リ当りの青刈収量の標準は、どれくらいですか。節子 五、六〇〇疋程度ですね。

九月一日から受付
手続は市の民生課へ

1市の民生課より配布する老齢福祉年金規定請求書に所定の事項(生年月日、住所、公的年金受給状況など)を記入し、提出して下さい。2右の記載事項を明らかにする書類を写し、老齢福祉年金の申請書として受給者の戸籍抄本、住民票の謄本、医師の診断書を添えることとなります。

郷土いろ



荒島宿は標高一、五二二m、頂上に荒島神社がある。社界は四方に広く、遠く北アルプスの連山を望み、白山は近く指呼の間に好適で、この辺一帯は奥越高原国立公園として尽された。随一 キャンプ、ハイキングに好適で、この辺一帯は奥越高原国立公園として尽された。

越前富士の荒島宿

地面の上に高く立っているのが地上式サイロです。この付近では半地下式を用いています。家畜に与える生草をそのまま刻んで詰め込む桶のようなものです。この桶に青刈したデントコンをぎざんで積込んでおくと、生草そのままの(約二〜三割落)価値の高い飼料になるのです。節子 実取りと、青刈との価値はどんなものですか。節子 実取りですと一〇〇リ当り(一反)二四〇疋(六四貫)一三七五疋までの収穫があるものと、いわれています。八月四日に農場のデントコンを青刈しました。節子 一〇〇リ当りの青刈収量の標準は、どれくらいですか。節子 五、六〇〇疋程度ですね。



のびゆく水道

雨が降るたびに濁つた川の水を眺めて悩む主婦の姿は痛ましい。飲料水になやむ人達にとって水道の実現は砂漠のオアシスにも似て、心から待たれることでしょう。敷生、木澤、佐開三部落一八〇世帯の人々もその一つ。こうした人達の要望にこたえて年々水道事業をおしすすめてきました。十一月末には完成の予定で、この工事に要する費用は全額一、三

【写真説明】

改善されたタイル張りの台所で働く主婦の顔は明るい。(木の本山木さん宅)

文化園

「家の中で遊んではいけない」「ハイハイ」「道路は危いからいけません」「ハイハイ」「ハイハイ」「そんな流行歌をきくんじやありません」「ハイハイ」「駄目です。映画のポスターばかり見て」「母ちゃん誰か泣いてるよ」「誰ですそんなところで泣いているのは」「ハイハイ」

こんと

「居候三ばい目にはグツと出し」

こんと

「居候三ばい目にはグツと出し」

モシモシだより

近く市役所に公衆電話ボックスが設置されました。

昭和33年度一般会計決算見込額調

歳入		歳出	
款別	予算額(イ)	収入済額(ロ)	支出済額(ハ)
市地方交付税	139,238,000	144,616,026	103.9
市地方交付税	42,000,000	42,379,000	100.9
市地方交付税	7,057,000	2,915,394	41.3
市地方交付税	3,348,595	3,835,828	114.5
市地方交付税	38,053,005	34,145,080	89.7
市地方交付税	11,616,040	9,065,900	78.0
市地方交付税	26,733,000	9,551,818	35.7
市地方交付税	53,610,237	42,085,253	78.5
市地方交付税	42,000,000	36,300,000	86.4
市地方交付税	81,323	1,817,694	223.5
市地方交付税	363,737,200	326,711,993	89.8
市地方交付税	5,068,700	5,046,641	99.6
市地方交付税	48,186,400	47,206,145	98.0
市地方交付税	11,547,100	11,154,457	96.6
市地方交付税	30,884,200	23,601,591	76.4
市地方交付税	89,686,900	88,791,465	99.0
市地方交付税	31,122,000	30,517,255	98.0
市地方交付税	8,226,400	7,470,249	90.8
市地方交付税	64,397,500	57,978,904	90.0
市地方交付税	5,962,000	1,498,433	25.1
市地方交付税	380,400	209,205	55.0
市地方交付税	1,312,200	826,191	63.0
市地方交付税	28,425,900	27,177,845	95.6
市地方交付税	37,667,500	24,568,951	65.2
市地方交付税	870,000		
市地方交付税	363,737,200	326,047,332	89.6



市地方交付税	139,238,000	地方税	42,000,000
市地方交付税	26,733,000	市債	38,055,005
市地方交付税	7,057,000	市債	11,616,040
市地方交付税	3,348,595	市債	42,000,000
市地方交付税	38,053,005	市債	135,669,045
市地方交付税	11,616,040	市債	
市地方交付税	26,733,000	市債	
市地方交付税	53,610,237	市債	
市地方交付税	42,000,000	市債	
市地方交付税	81,323	市債	
市地方交付税	363,737,200	市債	

大野市財政公表書

昭和33年度

昭和三十三年年度の市の「財政事情」を次のとおり公表します。

一、まえがき

この財政事情は昭和33年度決算の状況です。これによって皆さまのご認識とご理解を賜り一層の

ご協力をお願いします。

昭和33年度決算の概要

昭和33年度大野市一般会計決算については、次の表のとおりであります。

前年の財政公表書で説明のとおり32年度決算において一千七百五十万円の

赤字でありました。この赤字を自主財政再建計画で、33年度に七百五十万円、34年度に一千万円償還することになっており、これを当初予算に計上しました。33年度に全額を解消し、なお、六十六万四千六百六十一円の赤字となったのであります。

昭和33年度一般会計の当初予算は、三億三千五百二十五万五千円で充足し、その後逐次追加しまして最終予算三億六千三百七十三万七千二百円となつたのであります。これに対して決算は

五 箇 診 療 所

歳入	歳出			
款別	予算額	決算額	予算残	収入%
診療収入	160,800	190,278	△ 29,478	36.7
使用料手数料	1,200	0	1,200	0.0
雑収入	70,000	70,000	0	13.5
入金	222,000	135,000	87,000	26.0
雑収入	65,400	116,422	△ 51,022	22.5
雑収入	1,000	6,881	△ 5,881	1.3
雑収入	520,400	518,581	1,819	100.0

歳出	歳入			
款別	予算額	決算額	予算残	収入%
施設費	509,200	474,121	35,079	98.6
諸支	8,017	6,735	1,282	1.4
備費	3,183	0	3,183	0.0
計	520,400	480,856	39,544	100.0

歳入歳出差引残高 37,725円 翌年度へ繰越す

富 田 診 療 所

歳入	歳出			
款別	予算額	決算額	予算残	収入%
診療収入	1,491,000	1,611,237	△ 120,237	83.1
使用料手数料	9,000	10,870	△ 1,870	0.6
雑収入	24,600	23,715	885	1.2
入金	3,000	1,928	1,072	0.1
雑収入	530,000	292,037	237,963	15.0
雑収入	2,057,600	1,939,787	117,813	100.0

歳出	歳入			
款別	予算額	決算額	予算残	収入%
施設費	2,000,205	1,887,139	113,066	97.3
諸支	57,100	52,648	4,452	2.7
備費	295	0	295	0.0
計	2,057,600	1,939,787	117,813	100.0

歳入歳出差引残高なし

昭和33年度 特別会計簡易水道事業 決算見込額

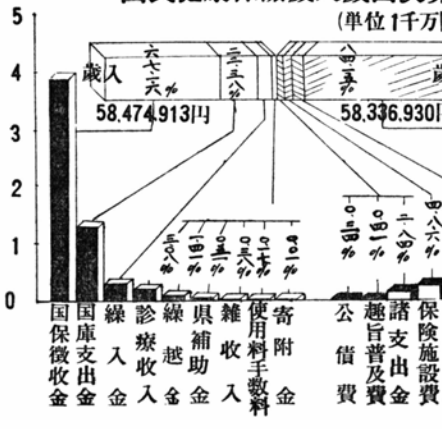
歳入		歳出	
項目	予算額	収入済額	支出済額
使用料及手数料	103,338	44,730	
国庫支出金	3,212,500	433,000	
国庫負担金	1,900,000	1,061,298	
国庫入金	3,810,000	1,003,695	
国庫入金	6,500,000	1,000,000	
国庫入金	19,162	19,565	
国庫入金	4,560	4,660	
国庫入金	15,549,560	3,566,948	
簡易水道事業費	14,993,149	3,010,537	
公債	556,411	556,411	
公債	15,549,560	3,566,948	

歳入額、三億二千六百七十一万一千九百九十三円

歳出額、三億二千六百六十一万一千九百九十三円

これは消費的経費の削減につとめると共に事業費については、極力財源の獲得をはかる等、自主再建計画の方針を重んじて

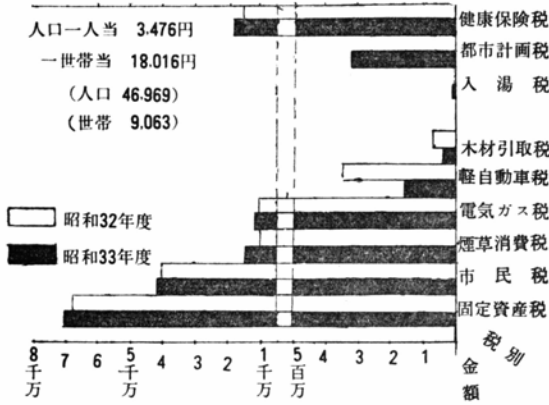
昭和33年度 国民健康保険歳入歳出決算額



執行した結果であります。が、他面市民の皆さんのご協力があつたので、昭和29年に生じた赤字三千

で、この機会に深く感謝申し上げる次第であります。今後の財政運営に地方財政再建促進特別措置法の適用を受けて

昭和33年度市税徴収状況



昭和34年度一般会計予算

歳 入		当初予算	六月追加更正	計
市地方交付税	税収入	143,283,600	—	143,283,600
公営企業財産収入		46,000,000	—	46,000,000
公営企業手数料		6,798,000	3,020,000	9,818,000
使用料		2,402,000	31,000	2,712,000
国庫支出金		33,233,800	1,088,500	34,322,300
県庫支出金		5,829,600	350,000	6,179,700
寄附収入		20,055,000	1,312,400	21,367,400
雑収入		41,101,000	—	41,101,000
市合		29,000,000	—	29,000,000
歳入計		327,703,000	6,080,900	333,783,900

歳 出		当初予算	六月追加更正	計
議会費		4,787,000	558,000	5,345,000
役所費		48,363,600	705,000	49,068,600
消防費		10,735,500	300,000	11,035,500
土木費		34,369,500	—	34,369,500
教育費		68,053,300	2,509,200	70,562,500
社会福祉費		30,891,700	3,412,000	34,303,700
保健衛生費		6,445,200	—	6,445,200
産業経済費		65,323,200	1,777,700	67,100,900
財産管理費		2,241,000	4,500,000	6,741,000
統計調査費		333,300	—	333,300
選挙費		1,074,000	—	1,074,000
公債費		17,568,000	—	17,568,000
諸支出金		36,617,700	△ 7,681,000	28,936,700
予備費		900,000	—	900,000
歳出計		327,703,000	6,080,900	333,783,900

昭和34年度国民健康保険特別会計歳入歳出予算

歳 入		当初予算額	六月追加算入	計
国保徴収金		23,097,000	—	23,097,000
使用料手数料		72,000	—	72,000
国庫支出金		14,507,000	—	14,507,000
県補助金		214,000	—	214,000
繰入金		4,500,000	—	4,500,000
繰越収入		1,000	81,000	82,000
繰越雑収入		200,000	—	200,000
歳入計		42,591,000	81,000	42,672,000

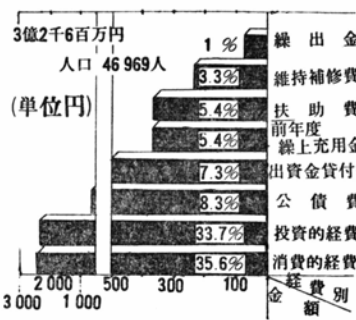
歳 出		当初予算額	六月追加算入	計
役所費		4,879,200	—	4,879,200
保険給付費		35,651,000	—	35,651,000
保健施設費		222,100	81,000	303,100
趣旨普及費		206,500	—	206,500
公債費		284,000	—	284,000
諸支出金		1,048,200	—	1,048,200
予備費		300,000	—	300,000
歳出計		42,591,000	81,000	42,672,000

昭和33年度起債認可状況 (単位千円)

区 分	起債事業名	起債認可額		摘 要
		政府資金	公債	
①一般会計 イ 公共事業	義務教育施設整備事業	36,300	36,300	西校建設 31,000円 上庄小学校建設 1,500円 公営住宅建設 黒谷木落線
		32,500	32,500	
		1,800	1,800	
ロ 単独事業 ②特別会計 イ 公共事業 合	一般補助事業 一般単独事業 簡易水道事業	2,000	2,000	木の本簡易水道
		1,000	1,000	
		1,000	1,000	
		37,300	37,300	

八百二十七万一千円も昭和33年度において解消し黒字団体として発足する事になりましたので、今後千円の赤字となりませんが、その後保険税、一部負担金などの収納に御協力いただきましたので、昭和三十三年度において

昭和33年度一般会計歳出経費別人口一人当額 6千9百41円



五箇診療所

歳 入		当初予算額	計
診療収入		127,600	127,600
使用料手数料		1,000	1,000
繰越収入		390,000	390,000
繰入金		2,000	2,000
雑収入		2,000	2,000
歳入計		522,600	522,600

歳 出		当初予算額	計
施設費		511,100	511,100
諸支出金		2,500	2,500
予備費		9,000	9,000
歳出計		522,600	522,600

富田診療所

歳 入		当初予算額	六月追加算入	計
診療収入		2,055,000	402,000	2,457,000
使用料手数料		11,000	—	11,000
繰越収入		1,000	—	1,000
繰入金		3,000	55,000	58,000
雑収入		2,070,000	457,000	2,527,000

歳 出		当初予算額	六月追加算入	計
施設費		2,051,700	379,000	2,051,700
諸支出金		18,300	78,000	18,300
予備費		20,000	—	20,000
歳出計		2,070,000	457,000	2,527,000

健全化を積極的におしすため、逐次給付の改善と拡張を行うための基礎を養いたいと考えます。

税金は納税貯蓄組合で税金を納められるのには納税貯蓄組合を利用されるのが一番便利です。しかも報奨金制度も設けられておりますのでお得にもなります。

納税貯蓄組合に毎月その人の一年の税金の十分の一に相当する金額を貯蓄しておきますと税金の納めから納入されます。

この赤字を消化して、はたして赤字を解消して、なおよ九万六千円の黒字となりました。

また大野地域は再開後の運営ができて、三千円の黒字繰越となりました。

診療所会計は一般会計の改正によって一部負担金が療養取扱機関(医師)の窓口で支払うようになり、またこれまでの国庫補助金制度が療養給付費に対する国庫負担制に改められたので、保健サービスの向上に努力すると共に、国保財政の

国保特別会計の決算内訳は昭和三十三年度で千円の赤字となりまして、その後の保険税、一部負担金などの収納に御協力いただきましたので、昭和三十三年度において

二、本年度の運営方針

国保特別会計では、法律の改正によって一部負担金が療養取扱機関(医師)の窓口で支払うようになり、またこれまでの国庫補助金制度が療養給付費に対する国庫負担制に改められたので、保健サービスの向上に努力すると共に、国保財政の

税金は納税貯蓄組合で税金を納められるのには納税貯蓄組合を利用されるのが一番便利です。しかも報奨金制度も設けられておりますのでお得にもなります。

納税貯蓄組合に毎月その人の一年の税金の十分の一に相当する金額を貯蓄しておきますと税金の納めから納入されます。